

新型コロナウイルス感染症 クラスター発生報告 最終報（2022.9.1 発）

この度のグループホームサンフラワーにおける、新型コロナウイルスのクラスターにおきまして、新型コロナウイルスに感染した入居者及びそのご家族の皆様には多大なご不安を与えたことに対し、深くお詫び申し上げます。

8月11日に入居者の新型コロナウイルス感染例が判明し、最終的には計8名の陽性（入居者5名、職員3名）が確認されました。

8月11日の発症者判明以降、厳重な感染予防対策、当該施設の入居者のPCR検査及び職員の抗原検査等を実施してきました。

8月15日以降、入居者及び職員からの新たな感染の発生はありません。名寄保健所に確認のうえ、8月31日をもって、当施設におけるクラスターが終息と判断されました。今回の感染は一つのユニットのみに限局し、集中的な対応によって3週間での終息をむかえることができました。

また、今回のクラスターにより現在も入院加療中のご入居者もおられます。一日も早い回復をお祈り申し上げます。

今後、職員一同、これまで以上に施設内の感染防止対策を厳重に行い、再発防止に努めてまいります。

令和4年9月1日

社会福祉法人 三愛会

総合施設長 岡 大輔